

表 4 - 4 定期モニタリング調査結果

(平成 16 年 3 月 31 日現在)

地 区 名	汚染物質 (環境基準)	汚染発見 年 月	モニタ リング 井戸数	定期モニタリングによる濃度変化		
				最高検出 濃 度 A (mg/L)	最高濃度検出井 での最近2年間 平均濃度 B (mg/L)	B/A × 100 (%)
1 鯖江市水落	六価クロム (0.05mg/L)	12年 8月	1	0.54	0.38	70
2 武生市塚町・三ツ屋町	砒 素 (注2) (0.01mg/L)	12年 6月	2	0.031	0.024	—
3 坂井町上兵庫		10年 5月	1	0.035	0.011	—
4 三方町東部		9年12月	3	0.15	0.082	—
5 高浜町園部		2年11月	1	0.039	0.024	—
6 永平寺町光明寺	1,2-ジクロロエチレン (0.004mg/L)	12年 5月	3	0.015	0.0022 *	15
7 福井市江守中 (注1)	トリクロロエチレン (0.03mg/L)	10年 9月	1	<0.002	<0.002	—
8 福井市石橋町 (注1)		10年 9月	2	0.017	0.006	35
9 武生市吉野		1年11月	5	0.11	0.064	58
10 武生市大虫		2年 2月	4	0.12	0.039	33
11 武生市米口町		10年 9月	2	0.17	0.031	18
12 鯖江市豊		2年 6月	4	0.064	0.038	59
13 鯖江市神明南部		4年 5月	5	0.37	0.080	22
14 鯖江市立待南部		7年10月	5	0.054	0.023 *	43
15 鯖江市立待北部		8年 5月	5	0.12	0.031	26
16 鯖江市上河内町		8年 6月	3	0.31	0.020 *	6
17 鯖江市立待西部		8年10月	5	0.16	0.024 *	15
18 宮崎村小曽原1区 (注1)		10年 9月	2	<0.002	<0.002	—
19 宮崎村小曽原3区 (注1)		10年 9月	2	<0.002	<0.002	—
20 敦賀市布田町	テトラクロロエチレン (0.01mg/L)	11年 5月	4	0.021	0.012	57
21 武生市北府		1年11月	4	0.027	0.021	78
22 小浜市伏原 (注1)		10年 6月	2	<0.0005	<0.0005	—
23 大野市新町		1年12月	5	0.065	0.011	16
24 勝山市滝波町		8年 5月	5	0.024	0.0061 *	25
25 鯖江市本町		5年 4月	5	0.38	0.112	29
26 鯖江市横越町		7年 5月	2	0.017	0.0034 *	20
27 上志比村牧福島		4年 5月	5	0.087	0.0017 *	2
28 高浜町東三松	砒 素 (注2) (0.01mg/L)	12年 6月	1	0.032	0.028	—
	硝酸性窒素及び 亜硝酸性窒素 (10mg/L)	12年 8月	1	51	31	60
29 鯖江市立待東部	1,1-ジクロロエチレン (0.02mg/L)	7年12月	1	0.13	0.075	58
	トリクロロエチレン (0.03mg/L)			0.099	0.019	19
30 武生市王 子 保	ジス-1,2-ジクロロエチレン (0.04mg/L)	6年11月	7	0.097	0.064	66
	トリクロロエチレン (0.03mg/L)	2年 7月		0.11	0.013	12
31 鯖江市筋生田町	ジス-1,2-ジクロロエチレン (0.04mg/L)	11年10月	2	0.073	0.044	60
	トリクロロエチレン (0.03mg/L)			0.11	0.055	50

(注 1) 環境基準の超過が工場敷地内の地下水に限定された地区。

(注 2) 砒素による地下水汚染の原因は、いずれも自然由来と考えられる。

* は、最近 2 年間の地下水汚染物質の平均濃度が環境基準以下になったことを示す。